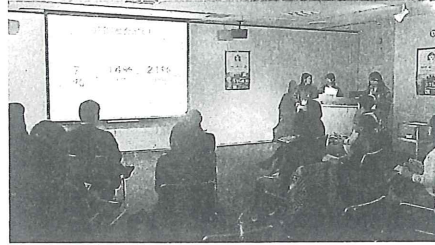


超高齢社会の住宅
愛知淑徳大生発表

名古屋で公開ゼミ

名古屋市中区のT
O名古屋ショール
ムで十九日、愛知淑徳
大メディアプロデュ
ス学部の松本佳津教授
の公開ゼミがあつた。
三年生十二人が、超高
齢社会に備えた住宅の
照明やバリアフリーな
どについて研究成果を
発表した。写真。

市民ら約五十人も参
加した。学生は「超高



齢社会のインテリアの
あり方」をゼミのテー
マに設定。病院や介護
施設、メーカークのシ
ョールームなどの見学や
アンケートを実施して

きた。学生は発表で
「住宅の家具や内装に
配慮することで高齢者
が過ごしやすくなる」
などと述べた。

2016年2月21日(日)中日新聞 23面
この記事・写真は中日新聞社の承諾を得て転載しています。